

蟹江町立舟入小学校だより

すくすく

No.108

第74回 卒業式

3月19日（金）第74回卒業式を行い、卒業生は、6年間の思い出を胸に、新しいステージに向かいました。

学校長からは、「『できない』ではなく、『できる』を見つけること」、そして「失敗しても、次への新しい一歩を踏み出そう」との花向けのことばがあり、卒業生たちは凜とした姿で話を聞いていました。

この1年間、卒業生たちは、新型コロナに負けない心と体力を身に付け、確実に成長しました。そして、学校のリーダーとして活躍した姿は、参列した4・5年生に受け継がれました。

13人の卒業生には、中学校生活だけでなく、その先の未来も自分の力でどんどんと切りひらき、卒業式で語った自分の夢が叶えられることを願っています。



晴れの門出を祝って

学校生活で育つもの 2

「6年生を送る会」

1～5年生の児童が、卒業間際の6年生に向け、感謝の気持ちを伝えようと、各学年からメッセージやプレゼントを届けます。中でも5年生が作成した6年生の小学校生活の思い出をまとめたプレゼンテーションはなかなかの大作です。それを見ながら涙する6年生も…。

通学班、なかよしタイムでのたてわり班遊び、運動会の応援合戦などでリーダーとして活躍した6年生。その姿を見てきた在校生は、その姿を手本にして次の学年に進級していきます。



6年生にエールを！



あんなこともあったなあ…

感謝の気持ちをことばに…

1年間、児童の登下校を見守ってくださったスクールガードのみなさまに通学班の班長が、感謝のことばを添えて、感謝状を渡しました。

児童が、安全安心に、登下校できたのも地域のみなさまのお声かけ・見守りがあったおかげです。

今後とも舟入小児童をよろしく願っています。



スクールガードのみなさま、ありがとうございました。